

たかがい 恵美子の活動報告

食育を推進します(栄養教諭既成会の田中信名誉会長と)



平成 17 年に法制化された栄養教諭は、栄養士と教員の資格をもち、学校で児童生徒の栄養指導及び管理を担っています。現在までに全国で 5356 校に配置されていますが、一校一名完全配置を目指し、これからもともにがんばります。

女性局(部)支部での研修を活発に

女性局(部)の会議や研修が各地で活発に開催されています。今月は島根県、沖縄県宜野湾市、北海道・東北ブロック(福島県)、石川県南加賀地域支部(小松市)の研修会議に参加した他、本部では三重県女性部



中央研修が行われました。各地の実情をお伺いすることで、地域特性に合う法制度づくりへのアイデアも湧いてきます。これからも丁寧に意見交換をさせていただきます。



たかがい塾‘災害看護学とは’



文部科学省が推奨するグローバルリーダー養成プログラムの災害看護学を研究する大学院生達と学びました。災害とは何か・災害看護学とは何か、千差万別の現場における専門家としての立ち位置・ノウハウ集積・科学的知見へと昇華するプロセスなど議論は尽きず、これから取り組むべき課題がたくさんあることを改めて確認した機会でした。

若きリーダーたちとふれあう毎に、看護の未来は輝いていると感じます。

施設を訪ねて声を聞く、ひとり一人の努力と思いやりを大切に

専門職としての夢を抱いて現場へ出て、専門職らしい誇りを身につけるには険しい現実が待っています。自分自身の努力はもとより、周囲の方々の理解と見守り・温かい支えがあって初めて、私たちはいのちの臨床に立つことの厳しさ・尊さを学んでいくようにも思います。これからは、社会保障の実現者である担い手ひとり一人が大切にされる労働環境を整えていくことが、ますます重要になると考えています。



ふるさと対話集会で「幸齢社会への挑戦」を紹介

霊験あらたかな伊太祁曾神社(和歌山県)で開催された集会では「高齢者が生き生きできる政策にも目を向けて欲しい」との意見がありました。そこで私は、政務官検討グループで9月に公表した新たな政策‘幸齢社会への挑戦～ハッピープラチナ運動～’について説明いたしました。これからは高齢者ひとり一人の人脈や経験を活かすことのできる社会環境を整えることが重要になると考えています。



たかがい 恵美子【12月】その他の主な活動

- 12/1 大崎市・塩竈市フェア 2015 オープニング
- 12/6 九州ブロックポリナビワークショップ
- 12/8 自民党厚労部会・社会保障制度特命委員会合同会議
自民党政調全体会議
- 12/10 学校教諭期成会年末激励会
- 12/13 鹿児島県フレンドシップ研修
- 12/15 自民党女性誌「りぶる」対談

- 12/16 自民党保育議員連盟・保育推進連盟交流会
- 12/18 第15回 母子健康手帳セミナー
- 12/20 くぼ洋子金沢市議会副議長就任祝賀会
- 12/25 日本助産師会・日本救急救命士会・日本看護連盟・
日本看護協会・日本訪問看護財団 訪問
- 12/28 日本栄養士会・全国旅館政治連盟・日本盲人会連合・
全国訪問看護事業協会・日本柔道整復師連盟 訪問